

市民フォト

SHIMINPHOTO

鹿児島

KAGOSHIMA

特集

かごしま ロケ地物語

NO. 112

平成20年8月1日発行



【 思い出 】
～平田橋～

CONTENTS

【特集】かごしまロケ地物語……………	3
篤姫が見た鹿児島……………	12
クローズアップ……………	14
寺地 貴子さん	
カメラトピックス……………	16
パートナースhipシティ……………	18
NPO法人 デジタル倶楽部 SOIPA	
私の好きな場所……………	20
福田 賢治さん	
ふるさと再発見〜民俗芸能編〜	22
小池島廻り踊り	
あなたのフォトサロン……………	24
県立鶴丸高等学校写真部	
伝統工芸……………	26
竹製品	
イベントアルバム……………	27
農業体験イン八重の棚田	
とれたて旬のかごしま……………	28
マダコ	
今日も元気です!!……………	29
中高一工アロビクス	
わが町上空 市営施設編……………	30
都市農業センター	

市民フォト鹿児島は
個人購読ができます
定価 200円
申し込みは
鹿児島市広報課
☎216-1333へ

★表紙写真説明

錦江湾横断遠泳に向けて磯海水浴場で練習をする清水小学校の皆さん

市民フォト鹿児島は、市ホームページ(<http://www.city.kagoshima.lg.jp>)でもご覧になれます

【特集】

かごしまロケ地物語

今年、NHK大河ドラマ「篤姫」、映画「チエストー」など鹿児島を舞台にしたドラマ・映画が次々と放映。

市内でも各所でロケが行われ、市民エキストラも多数参加しました。ロケが行われた場所を訪れ、わたしたちが住む鹿児島市の魅力をあらためて考えてみました。



篤姫



現在放送中の、NHK大河ドラマ「篤姫」。幕末から明治という激動の時代を信念を持って、力強く生き抜いた薩摩おごじよの物語です。「篤姫」が生まれ育ったまち鹿児島では、昨年9月下旬に祇園之洲公園・石橋記念公園、磯山公園、仙巖園などでロケが行われました。

祇園之洲公園・石橋記念公園

甲突川に架かっていた石橋が移設復元されている祇園之洲公園・石橋記念公園では西田橋の上を渡る島津斉彬の行列などの撮影が行われました。いつもは親子連れなどがゆつくりと過ごす姿が見られますが、ロケ当日は、いつものものんびりした雰囲気が一変。緊張感の漂う中、華麗で荘厳な場面が撮影されました。



(観光かごしま大キャンペーン推進協議会「篤姫」キャンペーン事務局提供)



高麗橋を渡る篤姫の行列 (観光かごしま大キャンペーン推進協議会「篤姫」キャンペーン事務局提供)





CG合成後の石橋記念公園 (NHK提供)

石橋記念公園で撮影されたシーン。放送時には城下町や川が合成され、まるでロケ地がそのまま江戸時代にタイムスリップしたかのよう。川は甲突川を別に撮影し、合成するという細かいところまでこだわって作り上げられました。

私がロケ地をご案内

エキストラの機会があれば、出てみたいですね。今度こそは絶対写ります」と笑顔で話してくれました。



三好 祐太さん

「ラマを身近に感じます」。職場の仲間と一緒に参加した三好さん。一年近く経った今でも思い出話で盛り上がるという。「また

お腹の辺りが写っていたような...」
それでも、「とてもいい経験でした。ド

ロケの仲間と一緒に参加した三好祐太さんに撮影が行われた場所に案内してもらいました。

この場所では、篤姫が薩摩から江戸に旅立つシーンを撮影。俳優さんが演技をするすぐ近くに立っていたので、絶対に写るはずと、家族や親戚と放送を見守りました。結果は、「一瞬お腹の辺りが写っていたような...」。

それでも、「とてもいい経験でした。ド



ロケのときの様子。小道具がとても重くて疲れた顔



仙巖園



ドラマの中で篤姫と尚五郎（小松帯刀）がよく登っていた、桜島と錦江湾を一望できる高台。そのシーンが撮影されたのが吉野にある磯山公園です。
残念ながら普段は立ち入りが制限され、篤姫と尚五郎が見渡した景色を見ることはできませんが、桜の季節には一般公開され、多くの花見客でにぎわいます。

磯山公園



桜の時期の磯山公園



磯海水浴場

案内

長女のかれんちゃんとお父さんの宏さんが出演、妹のみりちゃん、ひまりちゃん、お母さんの陽子さんがエキストラとして参加した稲留さんご家族。ロケ



チエスト!

実際の遠泳本番まで毎日真剣な練習を繰り返す今年の松原小学校の皆さん



小池海岸

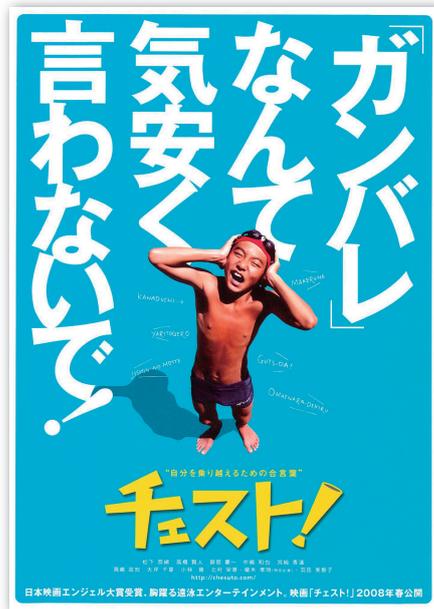
に、子どもたちが遠泳に立ち向かう姿を描いた映画です。

100パーセント県内でロケが行われた「チエスト!」。市内でも昨年の夏、ロケが行われました。



市内の清水小学校と松原小学校に古くから受け継がれている「錦江湾横断遠泳」。その伝統は大正時代にまでさかのぼります。小学4年〜6年生が桜島・小池海岸から磯海水浴場までの約4.2kmを泳ぎ切ります。

映画「チエスト!」はその名も「鹿児島市立清水原小学校」という架空の小学校を舞台



桜島の小池海岸は、桜島フェリーが到着する袴腰から車で5分ほど。実際の清水小学校、松原小学校の遠泳のときに

【特集】かごしまロケ地物語

「この映画は友情や葛藤といったものを描いているだけでなく、親離れ、子離れというテーマも描いているんです。きつと子どもの結婚式では、この映画を家族みんなで経験したことを思い出して泣いてしまうでしょうね」と宏さん。



宏さんは、スタッフや出演者のための毎日の食事も担当。みのりちゃんや、ひまりちゃん、陽子さんもロケ現場をたびたび訪れ、家族と一緒に映画作りの空気を感じたことが何よりも貴重な経験だったそうです。



私たちがロケ地をこ

地のひとつ、磯海水浴場を紹介してくれました。この磯海水浴場では、映画のラストシーンを撮影。かれんちゃんは、ロケのために家を離れ、約2カ月間の合宿生活。オーディションを受け集められた子どもたちでしたが、一緒に合宿生活を送り、「本当のクラスメイトみたいだったよ」と教えてくれました。



天文館

鹿兒島市内の小学校という設定のため、映画の中にも「あれ、ここは」という風景がたびたび登場。普段は何気なく見過ごしている風景の魅力も再発見できます。

**ほかにもあります
「チエスト！」ロケ地**

小池海岸から望むゴール地点の磯海水浴場は、はるかかなた。5月の連休明けから始まる、厳しい練習を乗り越えてきたからこそ、自分を信じて、泳ぎだすことができるという。広い海に果敢に挑む子どもたちの勇気に改めて驚かされます。



下竜尾からの桜島



小池海岸から磯を眺める

もこの海岸から出発します。

ロケの様子



「北辰斜にさすところ」 中央公民館

昭和2年に建設。平成17年に国の登録有形文化財に指定されました。歴史を感じさせる重厚な造りが人気で、しばしばロケ地として選ばれています。

ロケの様子



「おはなはん」異人館

正式名称は鹿児島紡績所技師館。近代産業確立のために外国から招いた技師の住まいでした。国の重要文化財。



「篤姫」仙巖園(磯庭園)

言わずと知れた市内の観光名所。歴代島津藩主の別邸であった仙巖園は、ダイナミックな自然を生かした屈指の名園です。

園内には歴史を感じられる場所が数多く残されており、ロケ地としても高く評価されています。



「チェスト！」磯海水浴場

夏に多くの親子連れでにぎわう海水浴場。今年も7月25日には松原小学校の90人、26日には清水小学校の76人の子どもたちが、桜島・小池海岸から磯を目指して横断遠泳に挑戦しました。

「篤姫」
祇園之洲公園
石橋記念公園

「篤姫」磯山公園

「チェスト！」
小池海岸

桜島

かごしまロケ地マップ

古くはNHK「おはなはん(昭和41年)」から、最近では「海猿(平成18年)」、「北辰斜にさすところ(平成19年)」、そして「チェスト!(平成20年)」、「篤姫」。市内にはロケ地に選ばれた魅力的な場所がたくさんあります。

ドラマや映画を作るときには、イメージに合う場所を探すために、街中を歩き回る「ロケハン」という作業を必ず行うそうです。

プロが選んだ風景をあなたも見に行ってみませんか。



「チェスト!」谷山電停

鹿児島駅前から交通局、谷山を結ぶ系統の終点。毎日約6,000人が利用しています。



ロケの様子

「チェスト!」天文館

南九州最大の繁華街・天文館。現在街中ににぎわいを生み出すためのさまざまな取り組みが、市民、事業者、行政が一体となって進められています。



ロケの様子

「海猿」鴨池港・県庁周辺

映画では、鴨池港沖にフェリーが沈没。県庁が海上保安庁の事故対策本部という設定。周辺では市の消防局も協力して大掛かりなロケが行われました。

鹿児島湾(錦江湾)

県庁



「海猿」いづろ交差点

映画の冒頭に登場。ロケの後、市電の軌道敷緑化が行われ、さらに街並みの美しさに磨きがかかりました。

NHK大河ドラマ「篤姫」

演出

佐藤 峰世さん



「篤姫」では演出を担当して
ます。鹿児島では篤姫が家族や
友人に囲まれ、のびのびと、明る
く育っていく時期などの撮影を
行いました。

昨年鹿児島ロケを行ったので
すが、まず暑さに驚きましたね。
9月下旬なのに30度を超えてい
て、本当に暑かった。あとは、桜
島の存在感。ロケを見守ってく
れているように感じました。
鹿児島に行つて、ロケ地とし
て魅力的な鹿児島島の「海」を発
見しました。市内でいうと、錦
江湾と桜島フェリーに引かれ
ましたね。

ロケを受け入れてくださる皆
さんに制作する側からお願いま
したいことは、まず作品の企画意
図を理解していただくこと。制
作上必要な情報を迅速に提供

してくださること。また、地方を
より魅力的に見せたいという熱
意。しかし「熱さ」だけではなく、
冷静に物事を見通すことも大切
だと思えます。

そして、それぞれの地域が持
つ固有の文化を認識していただ
くこと。

例えば、鹿児島には石の文化
があります。石橋のほか、石垣や
石段。そういった固有の文化が、
その地域でのロケの必要性を生
みます。

「篤姫」の中でも石橋や石垣な
どが登場しました。「そこに行か
なければ感じられないもの」、そ
れを鹿児島ロケで表現できたの
ではないかと
思っています。

鹿児島で
は、皆さんに
多大なご協力
をいただきま
した。やはり
ロケを歓迎さ
れるのが一番
うれしく、本
当にありがた
かったですす
ね。



映画・ドラマの制作現場から

「チエスト!」

公式ホームページ担当

川原 有稀さん



「チエスト!」の公式ホーム
ページ <http://chesuto.com/> の
作成を担当しています。今回の
映画では制作中も毎日ホーム
ページを更新していたので、私
もずっと撮影現場に立ち会い
ました。

鹿児島はロケ地として素晴
らしいと思います。似たような
風景がずっと映画に出ている
とどんな素晴らしい景色でも、
途中で飽きてしまいますが、鹿
児島には市街地もあれば、郊外
の風景もあり、山もあれば、海
もあります。

コンパクトにこれだけの素
材が揃っていれば、イメージに
合った風景も見つかりやすい
ですね。

ホームページのアクセス数
は立ち上げ当初、月に5万件

だったのが、どんどん増え、多
いときは月に34万件。それも鹿
児島だけでなく、東京や大阪、
和歌山など全国各地の人が見
てくれています。

映画も香港での上映を行い、
海外からも注目を浴びました。

鹿児島市の小学校に受け継が
れている「錦江湾横断遠泳」と
いう行事、そして鹿児島島の風景
を日本全国、そして海外に発信
することができました。

映画の強い発信力をあらた
めて感じています。



福岡のテレビ局から取材を受ける清水小学校の子どもたち

市長に聞く

〈映画・ドラマなどを通して

伝える鹿児島の魅力〉

■今年、鹿児島が舞台となった、映画・ドラマが目白押しですが、市長の映画・ドラマについての思いをお聞かせください。

子供のころは、まだ家にテレビがなく、近くの映画館に時代劇を見に行くのが楽しみでした。よく母と一緒に弁当を持って行ったものです。最近のものでは、大河ドラマ「篤姫」や映画「チェスト!」、「北辰斜にさすところ」、また「海猿」など鹿児島を舞台にした映画がとても印象に残っています。どの作品もストーリーが素晴らしいのはもちろん、それに加えて、いい場面で鹿児島の風景



森 博幸 市長

が登場しますので、その作品をぐっと身近に感じることができそうですね。

■ロケ地としての本市の魅力をどのようにお考えですか。

本市には桜島や目の前に広がる錦江湾などの雄大な自然、美しい風景、季節の花々と緑が美しい街並み、そしてやはり、明治維新にまつわる歴史と文化。近代日本に大きな影響を与えた英傑たちの歴史を感じられる場所が市内のあちらこちらに、多くあります。

それが本市の個性であり、ロケ地としての魅力だと思います。

■もし市長が映画・ドラマを作るとしたら、どのようなテーマを取り上げたいと思いますか。

鹿児島の偉人といえば西郷隆盛、大久保利通というイメージがありますが、今取り上げられている篤姫や、そのほかにも桐野利秋など同時期に活躍した人々がたくさんいます。そういった人たちにスポットを当てるような作品を、ぜひ鹿児島出身の俳優の方に演じていただきたいと思いますね。

■本市では今後、ロケ支援にどのように取り組んでいきたいとお考えですか。

市内でロケが行われるということは、本市

の魅力が全国の多くの人に発信される機会であるということです。

しかし、ロケ支援は行政の力だけではできません。大河ドラマ「篤姫」のロケでは、多くの市民や事業者の方々のご協力

をいただき非常にうまくいったと思っています。今後とも官民一体となり、市民を挙げての支援の体制を確立することが必要だと考えます。

そこで、市ではプロモーション推進室を設置し、情報を一カ所に集めることにより、総合的な発信力を高める体制を整えました。

今年、本市を舞台にした多くの映画・ドラマが公開されたおかげで、全国から注目される絶好の追い風が吹いています。この追い風を一時のもので終わらせないよう、今後も誘致活動に力を入れ、一人でも多くの方々に本市の魅力を知っていただきたいと思います。



(観光かごしま大キャンペーン推進協議会「篤姫」キャンペーン事務局提供)

多くの市民の皆さんが協力した大河ドラマ「篤姫」ロケ

篤姫が見た 鹿児島

その4

文 尚古集成館副館長
松尾 千歳ちとし

【幕末の近代化】

一八四〇年代、薩摩藩は日本の他地域よりも早く、通商を求めるイギリス・フランスの激しい外圧にさらされた。そして、その強大な軍事力に脅

威をいただき、西洋の科学技術を導入して軍備の近代化に踏み切った。

まず、天保十三（一八四二年）、藩は洋式砲術を「御流儀砲術」の名で採用。弘化三（一八四六年）には上町向築地（現石橋記念公園一帯）に青銅砲

を製造する工場「鑄製方」を、中村（現鴨池二丁目辺り）に理化学薬品の研究・製造を行う「中村製薬所」を築き、翌弘化四年には大竜寺南隣に洋式砲術を藩士に教える学校「砲術館」を創設した。また、これと並行して山川・根占・鹿児島など海岸部要衝に砲台を建設し、海岸防備を固めた。

「鑄製方」設立にあたっては、篤姫の父・島津忠剛が今和泉家の浜屋敷を用地として提供している。また、砲術

館は今和泉家の本邸の斜め向かいであつた。篤姫たちの生活も、藩の近代化事業に多大な影響を受けていたのである。

さらに、嘉永四（一八五二年）に薩摩藩主に就任した島津斉彬は、近代化・工業化の動きを加速させた。軍事力の強化だけでなく、産業の育成・社会基盤の整備も図らなければならぬと考えていた斉彬は、磯に「集成館」という工場群を築き、ここを中核に、製鉄・造砲・造船・機械・化学・紡績・ガラス・食品加工・印刷・電信・写真・医薬・福祉など多岐にわたる事業に取り組んだ（集成館事業）。

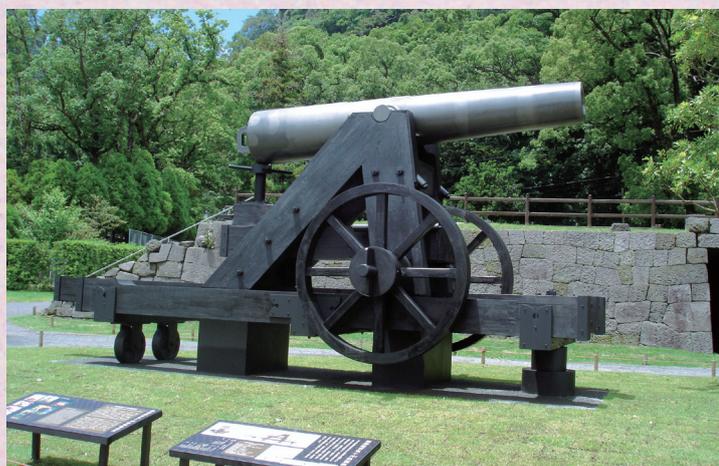
篤姫も、新規事業が次々と立ち上げられていく様を目の当たりにしていたに違いない。そして、鹿児島から新しい時代が切り開かれていくと感じながら、嘉永六（一八五三年）、篤姫は江戸に向かって旅立っていったのである。





■ 新波止砲台跡

島津斉彬が築かせた砲台。安政元(1854)年に完成した。鶴丸城真っ正面に位置する砲台として重視され、文久3(1863)年の薩英戦争時には150ポンドボンカン砲など計11門の大砲が備えられていた。



■ 150ポンドボンカン砲(復元)

150ポンドボンカン砲は当時の最大砲で、重量150ポンド(約70キロ)の弾丸を約3,000m飛ばすことができた。砲身長約4.5m。砲架長約8m。

新しいことに
挑戦しながら



寺地 貴子さん

略 歴

昭和54年鹿児島市生まれ。市内の高校を卒業後、辻調理師専門学校(大阪市)へ進む。鹿児島市内のイタリア料理店を経て、平成13年から鹿児島サンロイヤルホテル洋食部に勤務。

CloseUp

クローズアップ

料理人としての世界を 広げたい

今年2月、西洋料理の登竜門といわ

れる「トック・ドール料理コンテスト」で九州から初の優勝を果たした。勤務するホテルのレストランには、自身の名前をついたオリジナルメニューが並ぶ。「まだまだこれからが挑戦」。秋に控えたカナダのホテルへの留学に備えて、現在は英語とフランス語の勉強に励んでいる。

【影響を受けた母の料理

「料理好きな母はおかずもお菓子も何でも手作りでした」。小さいころから自然と台所に立つのが好きになった。

大阪の専門学校で、フオアグラやトリュフといった初めての味覚に出会い、西洋料理に魅せられた。卒業後は、都会の大きなホテルやレストランで働くことも考えたが、家族や親しい友達がそばにいる環境で働きたいという気持ちが強く、鹿児島へ戻った。市内のイタリア料理店などを経て7年前、現在のサンロイヤルホテル

に就職する。

先輩や同僚の支えで 勝ち取った優勝

5時間半の制限時間内に一人で、オードブル、肉料理、デザートを完成させるコンテスト。本を読み、何十回と試作をしてソースの味や食材の組み合わせを考えた。本番では、衛生面やゴミの分別など調理の過程を含め50以上の審査項目がある。まな板から材料が落ちたり、冷蔵庫を5秒以上開けっ放しにしていたりすると減点。「技術的なことはもちろん、精神力の勝負。優勝は、職場の先輩や同僚があたたかく励まし、指導してくれただおかげ」と振り返る。

目の前に目標があるから 頑張れる

お客様により満足してもらうには、美味しい料理を作るだけでなく、食の全般を学ぶ必要があると考え、26歳のとき、フードコーディネーター

の資格を取った。「食べるときの雰囲気は料理の味と同じくらい大切。テーブルコーディネイトで、食材だけでは表現できない季節感を出せたりするんです」。

最近では女性の料理人も増えてきたが、今の職場に入った当時、周りには全員男性だった。夜も遅く、体力的にもハードな料理人の仕事。30歳を目前にして、結婚や出産後も今のようによっていきけるのか、不安に思うこともある。それでも、「今はやりたいことがまだまだある」と話す。

以前、中学校の食育の授業に招かれたことがあった。ハンバーグの材料にひき肉以外に何が使われているのかわからない子どもが多いことに驚いたが、子どもたちに料理を通じて食の大切さを教える楽しさも知った。

「目の前に目標がないと

だめなタイプなんです」。間近に控えた1カ月間のカナダ留学も初の海外経験で不安もあるが、楽しみ。「色んな刺激を受けて、人生観が変わるかも。また新たにやりたいことが見つかるかもしれないですね」。手にした金メダル以上にその瞳はキラキラ輝いていた。



小柄な寺地さんが厨房ではパワフル



4月5日
吉田小学校移転新築竣工記念式典
吉田小学校が吉田北中学校の隣に移転新築し、本市初の取り組みとなる小・中学校連携教育が行われています。



4月1日
親子つどいの広場がオープン
子育て中のお母さん、お父さんとその子どもが気軽に集まり、交流できる「親子つどいの広場」(なかもっち)。毎日多くの親子連れが訪れています。



4月23日
市長定例記者会見がスタート
歴代市長として初の定例記者会見がスタート。市長自ら市内はもとより県内外に向けて鹿児島の魅力を発信していきます。



4月5日
鹿児島ぶらりまち歩きが始まる
市内12のコースで、ボランティアガイドが観光客や市民と歩きながら、そこにまつわる歴史やエピソードなどを紹介し、案内します。
(鹿児島ぶらりまち歩きは7、8月休止)

FRIENDS FM 76.2 RIVER SIDE WAVE

かごしまがつながるラジオ
フレンズエフエム

鹿児島シティエフエム リクエスト Fax 099-214-3737

〒890-0056 鹿児島市下荒田1丁目20-4 本 社/TEL099-214-3777 FAX099-214-3567 スタジオ/TEL099-214-3666 FAX099-214-3737



広告



6月25日
「平成の名水百選」認定証の交付
 甲突川の源流である甲突池が、環境省の「平成の名水百選」に選定され、鴨下環境大臣より認定書が交付されました。



4月25日
市民アートギャラリー&
国際交流サロンがオープン

気軽に芸術文化に触れることができる「市民アートギャラリー」。毎週金曜日にはランチコンサートも開催されます。また「国際交流サロンかごしま」では姉妹友好都市との交流を紹介しています。



6月中旬 花しょうぶ(平川動物公園)



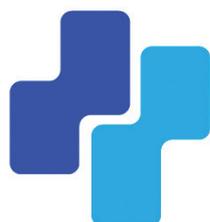
7月15日
篤姫館の入館者が25万人を達成
 本市の新しい観光名所として全国的にも知られるようになった「篤姫館」。25万人目の入館者となった島根県からの観光客に、記念品が贈られました。



5月17日・18日
第11回渋谷・鹿児島おほら祭

2000人の踊り手が、渋谷・文化村通りと道玄坂を埋めつくしました。また全国的な篤姫ブームの中、“平成の篤姫”もパレードに参加し、沿道の注目を集めました。

広告

 **SOFT MAX**

ソフトマックス株式会社

ソフトマックス |



URL <http://www.s-max.co.jp>

パートナーシップシティ

市民とのパートナーシップによるまちづくりを進める「鹿児島市」。
福祉や教育などさまざまな分野にわたる地域課題の解決に向け、行政と協働して取り組む市民活動団体やNPO法人などを紹介します。

Vol.4

NPO法人
デジタル倶楽部SORA



広がっています。

初めは小さなボランティア アの集まりから

「デジタル倶楽部SORA」は、もともと市のパソコン講座で手伝いのボランティアをしていた人が集まり、自分たちのパソコンの知識を深めるため勉強会を開催する目的で始まったものでした。

現在は、「パソコンが好き」、「人が好き」、「ボランティアが好き」という30代〜70代まで約20人で活動。勉強会のほかに、市民講座を主催したり、県の「共生・協働センターだより」を作成したり、パソコンの個人サポートを行ったりと活動を

地域コミュニケーション ネットワーク事業

昨年は、いつもの活動拠点であるサンエールかごしまを飛び出し吉野地域で地域コミュニケーションネットワーク支援事業を展開しました。

自分たちが持っている知識などを他の人たちのために生かしたいという思いはあつたのですが、具体的にどのような取り組みをすればいいのか分からずにいました。そんなときに受講したのが、市が行った一昨年の市民活動基礎講座です。

講座を受け、自分たちの思いにと

ことん向き合い、またアドバイスをもらうことにより、それまではまだぼんやりとしていた、「自分たちがしたいと思っていたこと」、「目指しているもの」がはつきり見えてきました。

それが、パソコンの学習などを通じた地域のネットワークづくりです。

吉野地域では昨年9月〜12月にかけてさまざまな講座を開きました。現在その講座を受けた人たちが集まって「よしのん」という地域の情報紙を作っています。最初は知らない人同士だった人たちが、パソコンの講座という場を通してつながり、今はみなさんで地域の情報

発信に取り組んでいます。

今後の取り組み

昨年は講座の内容、場所、道具を私たちがすべて提供しましたが、今後は、受講者自身に学びたい事を自主的に決めてもらい、それに力を貸すというものになりたいと思っています。

それは地域の力を引き出すという事が本来の目的であるからです。私たちが地域での講座をやめたから、そこで終わりということではなく、「パソコンの講座」が、地域のネットワークや、地域の力を引き出すきっかけになってくれればと思います。私たちの一番大切な役割は、パソコンについての知識を教えるというのではなく、地域の人たちの自主的な気持ちや活動を手助けすることだと思います。

昨年の受講生が自主的に作って



ソコンは会員が家から持ち寄ったもの



市民講座

月に1回サンエールかごしまで、どなたでも参加できる市民講座を行っています。

詳しくは
ホームページ<http://d-sora.main.jp/>
☎090-9725-5591まで



アットホームな講座に自然と笑顔がこぼれます



昨年の吉野地域での講座。この時のパ

パソコンの講座を通して、地域のネットワークづくりをはじめようという新しい取り組みをしている「デジタル倶楽部SORA」さん。「きっかけは何でもいい。最初の一步が踏み出せば、人と人はつながっていきけると思うんです」という言葉が印象的でした。

取材メモ



NPPO法人
デジタル倶楽部SORA
副理事長 **吉村 里美さん**

話をしてくれた人

いる、情報紙「よしのん」はひとつの成果だと考えています。
「デジタル倶楽部SORA」のSORAは宇宙の「宙」から名づけました。もともとは、自分たちの「学びたい。学んだことを生かしたい。成長したい。」という小さな気持ちから始まった活動ですが、気持ちや人と人をどんどんつないで、人々とのネットワークが宇宙のように果てしなく広がっていきばうれしいですね。



維新ふるさと館館長

福田 賢治さん

昭和17年、鹿児島市生まれ。昭和41年に中学校の社会科教諭となり、清水中学校校長を最後に平成14年3月定年退職。同年4月から維新ふるさと館の歴史解説員として勤務。19年6月から同館館長。



私の好きな場所

まちの移り変わりを実感し、 時の重みを教えてくれる場所



武岡から眺める 市街地と桜島

わたしたちの子どものころは、今とは違い、遊び場所と言えば、山か川、そして海が当たり前の時代でした。わたしもご多分に漏れず、家のすぐ近くの武岡の山で友達とターザンごっこをしたり、秘密基地と称して木の上やぐらを作ったり、はたまた甲突川で魚を採ったりと、かなりやんちゃなほうだったと思います。

そんな少年時代の楽しみの一つが、この山から甲突川や城山、鴨池などを望み、桜島を眺めることでした。当時は高い建物がなかったため、錦江湾まで一望できたことを今でもはつきりと覚えています。これは信じてもらえないかもしれませんが、当時は騒音もなく、山の上から下の家にいる母親に向かって大声を張り上げ、話をしたこともあります。

教員時代も含め歴史にかかわる仕事に就いて40年余り。歴史を学ぶのに大切な好奇心旺盛な性格は、こうした少年時代に培われたのではないかとふと思うときがあります。

てくれます。

歴史の楽しさは、「その当時に思いをはせ、心の中にその様子を思い描き、再現すること」だと思います。

武岡の山では、上級生から西郷さんにまつわるエピソードをたくさん聞かされました。そして城山を見るたびに、倒幕のため活躍する西郷さんや西南戦争のことなどを想像したものです。ところが今の子どもたちはどうでしょう。異年齢の中で遊ぶことはほとんどなく、当然、郷土の歴史を学ぶ機会も学校での授業しかありません。恐らく、西郷さんや大久保さんの活躍を想像する子どもはほとんどいないと思います。「語り継いでいくこと」で歴史の楽しさを発見するのではないのでしょうか。

そしてまた、歴史は今を生きるわたしたちにいろいろなことを教えてくれます。明治維新という一つの時代を切り拓いた鹿児島島の歴史は、決して偶然ではなく、島津氏700年という長い歴史の中で培われてきたものが一つの形になったものだと思います。

す。そして、少年時代の思い出の場所が今では忘れられない場所であり、その眺めは、大きく変わりましたが、不思議と今でも心を和ませ

す。これはまさしく、鹿児島が全国に誇れる財産でもあります。新しいものの見方や考え方が求められる今だからこそ、こうした郷土の歴史の素晴らしさを将来の世代を担う子どもたちに伝えることが必要ですね。

幸いにして、市内には維新ふるさと館など郷土の歴史を分かりやすく紹介した施設がいくつもあります。こうした施設をうまく活用して郷土の歴史を語り伝える人材が増えれば歴史の伝承は可能だと思います。維新ふるさと館でも小・中学校の先生を対象に歴史講座を開催するなど、歴史教育の底辺を広げる取り組みをしています。

市内だけでなく、全国から鹿児島島の歴史に触れようと多くの人が訪れる維新ふるさと館。維新体感ホールでは、来年、新しいドoramもスタートします。これからも鹿児島島の歴史の魅力を一人でも多くの皆さんに伝えていきたいですね。



西郷・大久保の誕生地にある碑には、歴史を語り継ぐことの大切さを記した「願わくばこの郷に成長する者が感発興起してほしい」との一文が刻まれています。



小池島廻り踊り

「小池島廻り踊り」は、活火山・桜島が百年ほど前まで、周りを海に囲まれた島であったことを物語るとともに、人間の営みと大自然とのかかわり合いを考えさせてくれる貴重な民俗芸能である。

「島廻り」とは、地区対抗桜島一周早漕ぎ競争のことで、かつて桜島を代表する一大行事だった。『桜島町郷土誌』によると、秋の彼岸に行われたこの行事は、江戸時代初期の島津第十九代光久の時代に始められたと伝えられる。本来は豊年祭りの意味を持つていたが、次第に桜島の青壮年の腕力を競う場に変化していった。

島廻りの舟には、三十八人〜四十人の屈強の漕ぎ手たちが乗り込み、八つの櫓を力強く操ってゴールまで

の速さを競った。

舟の周りでは、きれいに着飾った女性たちが乗り込む応援の舟が伴走し、太鼓・三味線のほか唄や踊りで士気を盛り上げ、競争に花を添えていた。

島中の人々を興奮させ、応援の唄や踊りまでつくられた「島廻り」は、鹿児島を代表する風物詩として、帝政ロシア最後の皇帝ニコライ二世が皇太子時代に来鹿したときも、歓迎の意を表して披露され、あまりに勇壮ですさまじい光景に、大変驚かれたという記録が残されている。

ところが、この「島廻り」を一変させる大事件が起こった。大正三(一九一四)年の大噴火、いわゆる桜島大正大噴火である。流出した溶岩は海岸に到達して

海上を埋め、それまで瀬戸海峡で隔てられていた桜島と大隅半島とが陸続きになってしまった。

その結果、「島廻り」は不可能となり、一部区間で継続されていたが次第に廃れ、いつごろからか完全になくなってしまう。

今日では、応援のための「島廻り踊り」だけが、往時の伝統を受け継ぐものとして、桜島小池町に残されている。この踊りは、踊り手が錦江湾を連想させる色鮮やかな青ずくめの浴衣とずきんを身につけ、手には扇を持ち、寄せては返す波のごとく調子よく踊る傍らで、威勢のいい法被・鉢巻



■大自然の「恵み」と「脅威」を体感させてくれる鹿児島のシンボル・桜島

き姿の漕ぎ手たちが力を込めて櫓を操るもので、「島廻り」が盛んに行われたころの勇壮でにぎやかな様子を彷彿とさせる唄踊りとなっている。先月行われた桜島「火の島祭り」でも、祭りに彩りと郷愁を添えてくれた「小池島廻り踊り」。天変地異によって衰退を余儀なくされた「島廻り」を今に伝える島民共有の財産として、これからも踊り継がれていくに違いない。

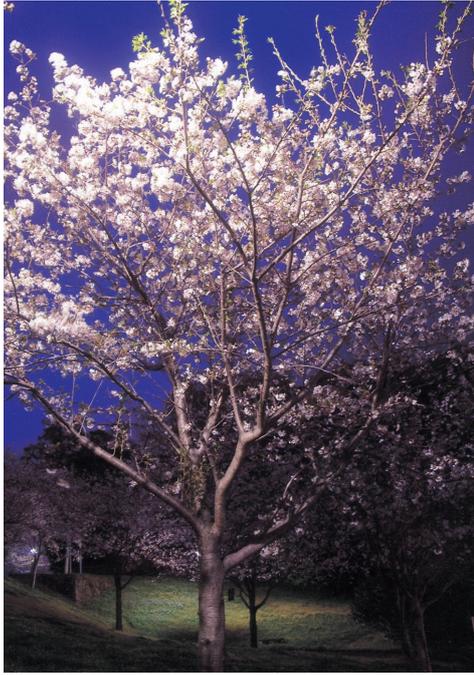


島廻り早漕ぎ競争に花を添えた唄踊り

市指定文化財(民俗芸能／踊りは小池島廻り踊り保存会)



■桜島(写真左)と大隅半島が陸続きになる直前の貴重な写真(故・宮原景豊氏撮影、「道の駅たるみず」にて展示中)



「闇の中に」 屋敷 尚紀

「^{のぞ}ファイダーを覗けば…」

県立鶴丸高等学校写真部



「ある日に」 屋敷 尚紀



「クローバーの森で」 脇田 優

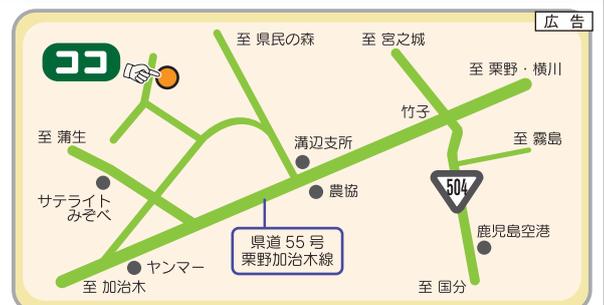


ぶどう狩り

(ピオーネ・巨峰・竜峰)
 8月初旬～9月末ごろ

梨狩り

(豊水・りんご梨・新高)
 8月中旬～10月上旬ごろ



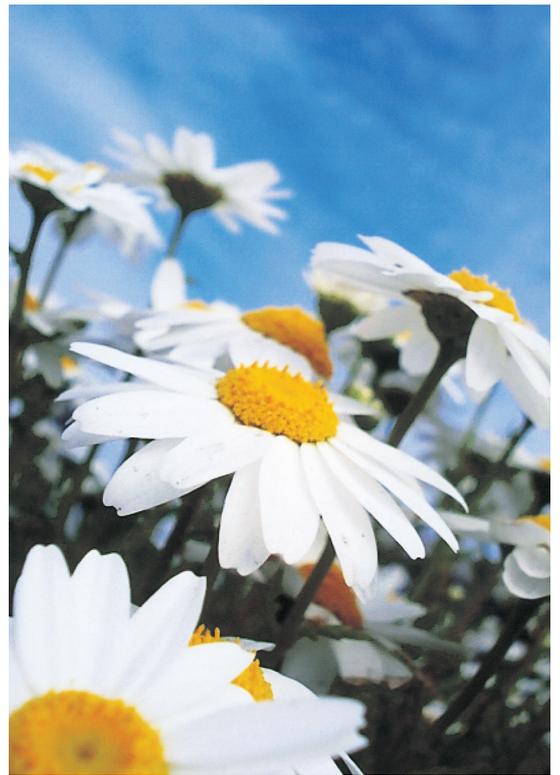
ありむら政観光農園

霧島市溝辺町有川 2092

TEL 0995(59)2285 **P-50台あり**



「なにか?」 屋敷 尚紀



「上を見上げて」 脇田 優



「小さな輝き」 脇田 優



ありむら ㊤ 観光農園

あまーいぶどう シャッキシャキした
歯ごたえの梨

♪ 私たち、家族みんなで

♪ 真心をこめて栽培しました。

地方発送も致します! 贈り物にいかがでしょう?

伝 統

工 芸

鹿児島の技



素朴なぬくもりと

繊細な美しさを融合させた

竹製 品



竹工芸士

堀之内 竹豊齊

鹿児島県出身、昭和34年に京都種子田扇丈に師事。7年間修業のち帰鹿。

昭和60年に一級竹工芸技能士に認定され、雅号「竹豊齊」を名乗っている。茶道具を得意とし、使う人、風土に合った作品を生み出すとともに、優れた竹工芸技術の普及・指導にも力を入れている。

身近にある竹

竹林面積が全国1位を誇る鹿児島では、800年ほど前から竹製品が作られ、人々の暮らしと密接に結びついてきました。

鹿児島には、島津氏が中国から移入したことから全国に広まったとされるモウソウチクを始め、タケノコとして食されるカンザンチク、竹製品の主な原材料であるマダケなどさまざまな種類の竹があります。このように、竹が身近で手に入りやすい環境にあったため、市内では小山田を中心とした地域で竹製品が作られてきました。

弾性に富み、加工しやすい竹は、古くは容器、物入れ、弓矢として人々の日常生活を支えてきました。

た。やがて高度な技をもつ職人により竹を細かく割って巧みに編むといった細工が施され、茶道や華道の道具も出現しました。

伝統的な編みの美しさが特徴

観賞用の竹製品が主流の中で、竹豊齊氏の「使う人の身になって使いやすい」をモットーに作られた作品は、竹の自然体を生かした手わざのぬくもりと伝統的な編みの美しさが特徴です。

「現在は人工漆を使っているが、いつか本漆を使ってみたい」
現在も伝統の中で、新しい技に磨きをかけています。



イベント EVENT ALBUM アルバム

農業体験イン 八重の棚田



旬
のかごしま

市内各地には
おいしい旬のめぐみがいっぱい。
取れたて新鮮、安心な市内産の
大地のめぐみ、海のめぐみと
生産者おすすしめレシピをご紹介します。
あなたの食卓を、
鹿児島島の旬のめぐみで
彩ってみてはいかがでしょう。

～マダコ～

タコつぼ漁

松本 剛さん



ネズミ捕り器と同じ仕組みのタコつぼ

7月、梅雨が明けると、錦江湾でタコつぼを用いたマダコ漁が最盛期を迎える。鹿児島では「地タコ」と呼ばれ、産卵前のこの時期がやわらかく、とてもおいしいそうだ。

タコつぼ漁を始めて15年になる松本さんは、昨年から息子の裕志さんと一緒に漁に出る。ギリギリ照りつける太陽の下、3日前に仕掛けたタコつぼを引き上げに、城南町の港から約1.5kmの沖合いへ向かう。白い浮きを目印に船を止め、60m下の海底から、ロープでつながったタコつぼを機械で次々に引き上げる。タコつぼというので、つぼの形を想像していたが、箱型でふたがついている。中にはエサになるカラス貝が仕掛けてあり、タコが入るとふたが閉まる仕組み。一つ一つ松本さんがふたを開けていくが、なかなかタコにお目にかかれない。

「ふたが閉じていて、エサがなくなっていれば小さいタコが食べて逃げた証拠。そのうち入っているでしょう」。20個ほどを引き上げたところで、ふたを開けると、ニユルニユル

生産者
おすすしめ
レシピ

「マダコのカルパッチョ」



1. 材料(4人分)

マダコの足4本、レタス3枚、パセリ5本、玉ネギ1/4個、プチトマト4個、カイワレ菜1/2パック、ニラ適量、ドレッシング(市販のもの)適量、塩適量

2. 料理手順

①生のタコは塩でよくもんでぬめりをとり、熱湯で3

分程度ゆでる。※お湯にお茶の葉を入れてゆでるときれいな赤色が出る

②玉ネギは薄く切って、水にさらしておく。タコは薄くそぎ切り、レタスとニラは食べやすい大きさに切り、器に盛る。

③半分に切ったプチトマト、パセリ、カイワレ菜、玉ネギを飾る。ドレッシングをかけてできあがり。

タコの足が出てきた。吸盤が大きく、形がそろっているの、メスだという。
親子の息の合った作業で、1時間ほどの間に50個のタコつぼを引き上げた。入っていたのは、1kgクラスが3匹。「大きさ、量ともにまずまず」だそうだ。獲れたタコは翌朝、生きたまま市場へ出荷される。
おすすしめの食べ方を聞くと、定番の刺身や酢の物のほか「カルパッチョやから揚げ、タコごはんにしてもおいしいよ」と松本さん。タウリンを多く含み、夏バテ予防にも最適な錦江湾の夏の恵み・マダコ。今晚の食卓にいかがだろうか。

今日 Everyday Healthy Life も元気です!!

いつまでも健やかに心豊かに暮らすことはみんなの願い。市では、健康づくりの輪を広げるため「かごしま市民健康55プラン」を策定し、市民の皆さんの健康づくりを応援しています。

このコーナーでは、誰にでもできる健康づくりに取り組んでいる皆さんを紹介します。

さわやかスポーツ教室「中高年エアロビクス」



自分のテンポを確かめながら進めています

和やかに無理なく体力づくりを

毎週火曜日に鹿児島アリーナで行われている「中高年エアロビクス」。鹿児島アリーナの「さわやかスポーツ教室」の1つで、20人ほどが受講しています。適度に休憩を挟みながら、講師のテンポのいい掛け声と曲に合わせて、1回15分程度、3回に分けて身体を動かします。激しい動きはなく、笑顔がこぼれる和やかな雰囲気の中で、それぞれ自分の能力に合わせて無理のないように、エアロビクスを楽しんでいます。



しばしば笑いもこぼれる楽しい雰囲気

講座の最後は30分かけて、ストレッチやピラティスで、汗をかいた身体をクールダウン。受講者からは「無理のないメニューなので自然に身体を動かしている感じです。みんなと顔を合わせるのが楽しみです」との感想が聞かれました。

ひとこと

受講者それぞれの能力に合わせてながら、あまり無理をしないように、自分のペースを守りながら、身体を動かすように指導しています。またリラックスして運動ができるように、笑いを交えながらコミュニケーションを取っています。

自分のペースで、楽しみながら運動をしてほしいですね。

(エアロビクス・ピラティスインストラクター
新留 里美さん)

今日 Everyday Healthy Life も元気です!!

いつまでも健やかに心豊かに暮らすことはみんなの願い。市では、健康づくりの輪を広げるため「かごしま市民健康55プラン」を策定し、市民の皆さんの健康づくりを応援しています。

このコーナーでは、誰にでもできる健康づくりに取り組んでいる皆さんを紹介します。

さわやかスポーツ教室「中高年エアロビクス」



自分のテンポを確かめながら進めています

和やかに無理なく体力づくりを

毎週火曜日に鹿児島アリーナで行われている「中高年エアロビクス」。鹿児島アリーナの「さわやかスポーツ教室」の1つで、20人ほどが受講しています。適度に休憩を挟みながら、講師のテンポのいい掛け声と曲に合わせて、1回15分程度、3回に分けて身体を動かします。激しい動きはなく、笑顔がこぼれる和やかな雰囲気の中で、それぞれ自分の能力に合わせて無理のないように、エアロビクスを楽しんでいます。



しばしば笑いもこぼれる楽しい雰囲気

講座の最後は30分かけて、ストレッチやピラティスで、汗をかいた身体をクールダウン。受講者からは「無理のないメニューなので自然に身体を動かしている感じです。みんなと顔を合わせるのが楽しみです」との感想が聞かれました。

ひとこと

受講者それぞれの能力に合わせてながら、あまり無理をしないように、自分のペースを守りながら、身体を動かすように指導しています。またリラックスして運動ができるように、笑いを交えながらコミュニケーションを取っています。

自分のペースで、楽しみながら運動をしてほしいですね。

(エアロビクス・ピラティスインストラクター
新留 里美さん)



ベスト電器は自然環境保護に協力しています！



ベスト電器は「省エネ家電フォーラム」&「チームマイナス6%」に参加し、家庭におけるエネルギー消費量の大幅な削減のための「省エネ家電」普及を通じて、地球・自然環境の保護に協力しています。

ベスト電器おすすめの「省エネ家電」を、ぜひ店頭でお確かめください。

「快適ライフをお手伝いするベストのサービス」

家電ライフの

突然の故障の時も...



「冷蔵庫編」

① ベストさん、冷蔵庫が冷えないんだけど修理お願いできる？

はい、本日はお伺いします！

② どうです？ 今日、治りそうですか？

そうですね~ これだと〇〇〇部品交換になりますから4~5日いただくことになりそうです~

③ えっ！ そんなに冷蔵庫の中身「腐っちゃう~」

ご安心ください~!!

④ 修理が完了するまでこちらをお使いください。

これなら安心!! やっぱベストさんだね!

ベスト電器では修理で時間をいただく場合は、貸出し冷蔵庫のサービスを行ってまます！ ちょっとご不便をおかけしますが、次回部品交換にお伺いするまで、代品をお使いください！

貸出機価格表

各1台あたりのご利用金額となります。なお貸出し期間は、修理品お預かり期間の間となります。ベスト長期安心保証期間内の場合は無料にて承ります。

貸出商品	貸出基本料	当社ご購入	長期保証内
液晶テレビ*	3,000円	1,000円	無料
電話機	2,000円	500円	無料
ファックス	3,000円	1,000円	無料
炊飯ジャー	2,000円	500円	無料
冷蔵庫*	5,000円	1,000円	無料

*商品は無料にて配達・設置いたします。その他の商品の配達をご依頼の場合は配達料1,050円となります。(ベストフレンドショップは除きます。)

*商品以外を設置ご希望の場合は有料となります(クレーンを使用する等の搬入等は費用が別途となります)。

*貸出し商品は修理お預かり期間中のみ貸し出すもので、レンタル商品ではございません。

*貸出し商品には数に限りがあります。季節などに応じて貸出機が不足し当日お渡しできない場合がございますので予めご了承ください。

*万一、貸出機を紛失・破損された場合、もしくは盗難に遭われた場合などは、貸出しを申し込まれたお客様のご負担となります。また、破損された場合は必ずご連絡をお願いします。

*上記料金は、修理完了お渡し日までの料金となりご返却が遅れる場合は延滞金(貸出基本料金の50%)を請求させていただきます。

ベスト長期安心保証期間内は無料貸出!



天井の蛍光灯が切れたけど取り替えられない、電話の子機が充電できない...。ベスト電器の新サービス、クイックデリバリーは、たとえどんな小さなことでもお電話一本でお客様のもとへ急行するサービスです。家電品に関するさまざまな不具合を、ベスト電器の自社スタッフが速やかに解決します。お近くのベスト電器へお気軽にどうぞ。ご依頼内容やご指定のエリア・お時間によっては、有料となります。



買う前、買う時、買った後、家電品のことは何なりと。

地元鹿児島のみならず、家電品のプロとしてお役に立ちます。

次のベストを次々と。 私たちは、お客様の身近な家電専門店としてこれからも進化し続けます。

鹿児島市内地区

鹿児島本店 099-225-2511 吉野店 099-244-6717
 中町店 099-223-8211 南鹿児島店 099-813-0005
 伊敷店 099-229-7311 伊集院店 099-273-1511





[広告]

もっと、 ゆっくり 元気に なろう。



あなたには、
「かけろま」が必要です。

あしたを生きる人の。
いきいきサプリメント



今日を生きるあなたの。
すこやかサプリメント



もれなく**無料サンプル**プレゼント実施中!



お申込は、右記フリー
ダイヤルまたはURLまで

長寿の島からの健康の実感を

長寿の島・鹿児島県奄美大島。キビ酢のふるさとかけろま島は、奄美大島の南部にある人口1,700人ほどの島です。この島は、お年寄りが多いというだけではなく、みなさんお元気。80歳を過ぎても矍鑠としたお爺さん、お婆さんの姿に驚かされます。お天道様とともに目覚め、畑を耕したり漁に出たり、人と自然がともに奏でるゆったりとした島のリズム。日没とともに楽しむ夕餼のひととき。かけろま島の健康長寿の秘訣とも言える食生活、それを支えているのがキビ酢なのです。



《黒きび酢》

醗酵キビ酢に黒パワーエキスを配合
足りていますか? 4つのチカラ!

朝起きるのがツライ。それは、ストレスや加齢だけが原因なのでしょうか? 慢性疲労の解消や体調・体型の維持には、バランスのよい食生活や適度な運動が欠かせない、ということはわかっていても、現代社会ではなかなか難しいものです。

DMLの「黒きび酢」は、かけろま産の長期醗酵キビ酢に、厳選した黒の食材から抽出したパワーエキスをバランスよく配合。毎日の食生活に不足しがちな、ビタミンやミネラルを補いながら体のコンディションを整えるサプリメントです。



《紫きび酢》

醗酵キビ酢に奇跡の果実をプラス
お元気ですか? 見るチカラ!

新聞を読むと何だか疲れるのは、日本に明るいニュースが少ないせいでしょうか? パソコンのモニターや携帯電話の画面、長時間の車の運転や地球温暖化による強い陽射し。現代人は目を酷使しがち、眼精疲労は肩こりや腰痛、集中力の低下など、心身の様々なトラブルの原因にもなります。

DMLの「紫きび酢」は、かけろま産の長期醗酵キビ酢に、アントシアニンを豊富に含むアサイベリーを配合。目が疲れやすい環境でお過ごしの方にお奨めしたいサプリメントです。

☎0120-813-513

受付時間 午前9時～午後6時 月曜～金曜 (祝日を除く)

URL <http://www.kibizu.com>



元気生き生き 笑顔に感謝

D.M.L.
ダイエムエル